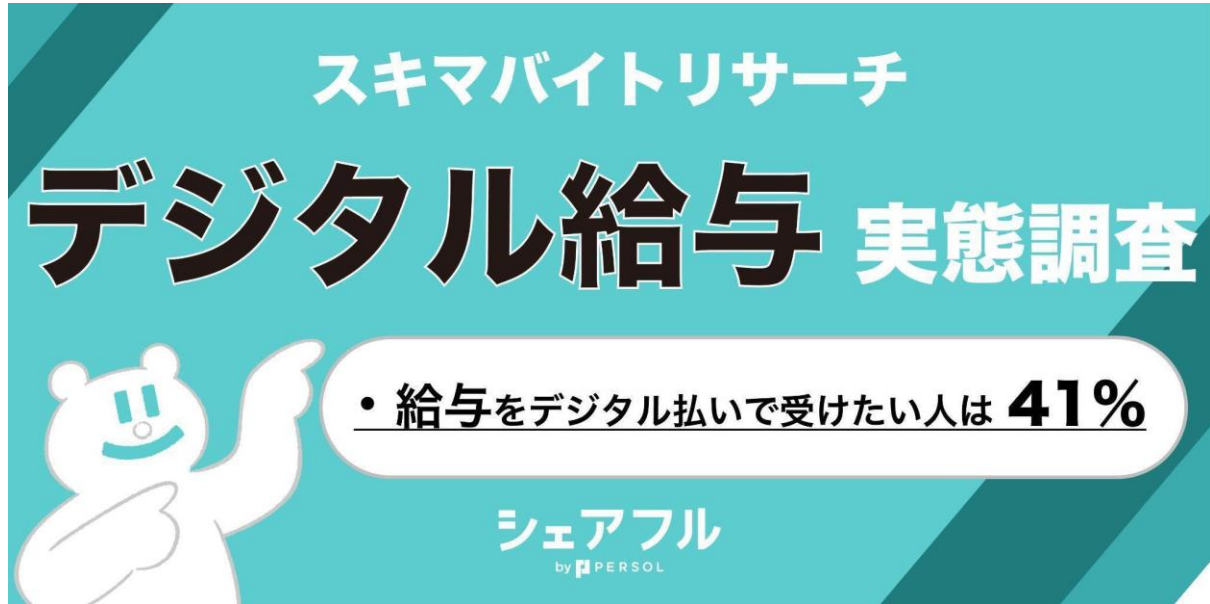


『シェアフル』スキマバイトリサーチ、デジタル給与についての実態調査を実施

～給与をデジタル払いで受けたいと回答した人は全体の41%～

「はたらいて、笑おう。」をビジョンに掲げるパーソルグループのスキマバイトアプリ『シェアフル』を提供するシェアフル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：横井 聡）は、『シェアフル』ユーザーを対象に、デジタル給与に関する実態調査を実施いたしました。



■背景

デジタル給与とは、使用者が労働者に対して支払う給与を、電子マネーや任意のスマホ決済アプリで支払うことです。厚生労働省が給与をデジタルマネーで受け取れるようにする制度導入を視野に入れた労働基準法の省令改正案を了承し、2023年4月1日から施行されました。これにより、給与の支払いや受け取り方が、従来通りの銀行口座を通じて行う方法か、Payなどのデジタル給与で行う方法かを選択できるようになります。経済産業省の発表では、日常生活において7～8割程度以上キャッシュレスを利用すると回答した人が全体の54%を占めるなど、消費者の中にキャッシュレスが広く浸透していることがわかっています。※1

そこで『シェアフル』では、今後さらにマネーのデジタル化は進み、デジタル給与も普及していくのではないかと考え、デジタル給与についての実態調査を実施しました。

※1 出典：経済産業省 商務・サービスグループ キャッシュレス推進室
キャッシュレス将来像の検討会（概要版）

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/cashless_future/pdf/20230320_2.pdf

■調査内容

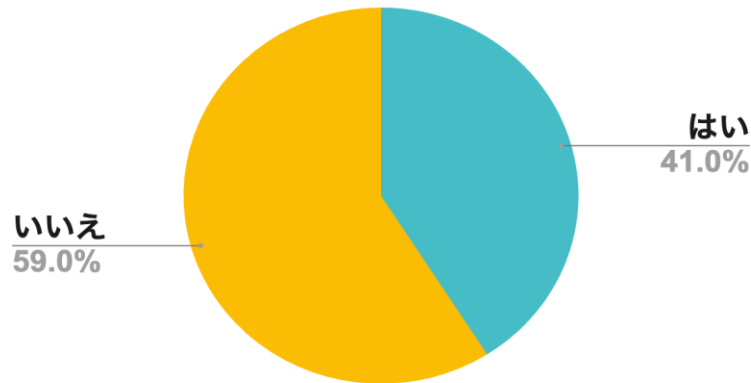
『シェアフル』アプリをインストールしているユーザーを対象に、「シェアフルmembers」を使用したアンケートを実施しました。「給与をデジタル払い（Pay）で受けたいと思いますか？」の質問で日本全国の15～80歳の男女向けにアンケートを取った結果、30,737件の回答がありました。

■ サマリー

- ・給与をデジタル払いで受けたいと回答した人は全体の41%だった。
- ・未だ給与は従来の受け取り方を選択する人が多い。
- ・毎月給与として賃金が支払われる正社員とアルバイト・パートの回答結果を合計すると、全体で半数以上がデジタル払いを望んでいる。

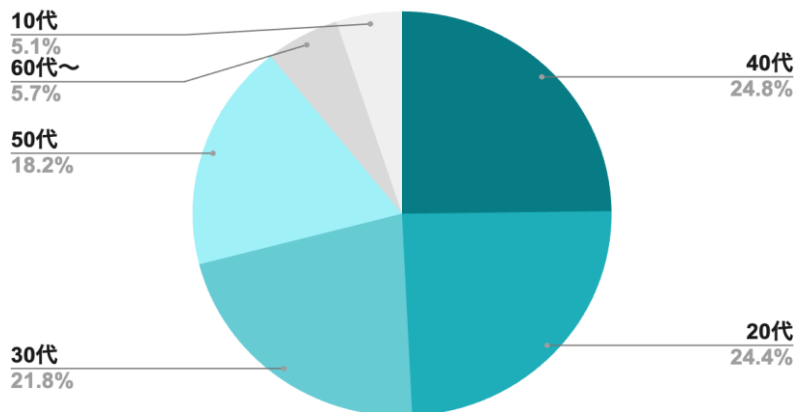
■ 調査結果

給与をデジタル払い(Pay)で受けたいと思いますか？



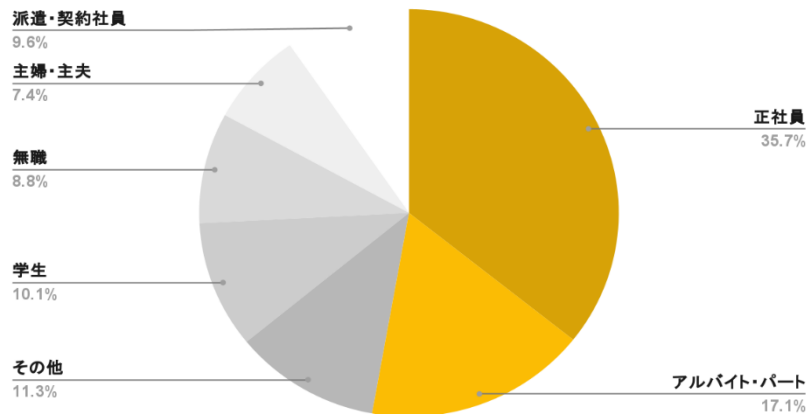
回答があったユーザーのうち給与をデジタル払いで受けたいと回答した人は全体の41%でした。キャッシュレス決済の普及により、マネーの電子化が進んでいるとはいえ、未だ給与については従来の受け取り方を選択する人が多い結果となりました。

年代別：給与をデジタル払いで受けたいと思う人



給与をデジタル払いで受けたいと答えた人を年代別で見ると、40代が24.8%と一番多い結果で、次いで20代と30代が20%を超える結果でした。

職業別：給与をデジタル払いで受けたいと思う人



職業別で見ると、正社員が最も多く35.7%、次いでアルバイト・パートが17.1%となりました。**毎月給与として賃金が支払われる正社員とアルバイト・パートの回答結果を合計すると、全体で半数以上がデジタル払いを望んでいることが分かります。**

「シェアフルmembers」では、その日に歩いた歩数やスクラッチなどによって得られるポイントが電子マネーなどに交換できるサービスを展開しています。デジタル給与の普及にも合わせてお得にマネーを貯めることができると、さらなるDXの広がりを見せると考えられます。

■考察

今回の調査で、給与をデジタル払いで受けたいと回答した人は全体の41%であることが分かった。キャッシュレス決済の普及により、マネーの電子化が進んでいるとはいえ、未だ給与については従来の受け取り方を選択する人が多い結果となった。

一方で職業別では、毎月給与として賃金が支払われる正社員とアルバイト・パートの回答結果を合計すると、全体で半数以上がデジタル払いを望んでいる。今後若い世代の中でキャッシュレス化がさらに進むと、デジタル給与の需要が増えていくのではないかと考察する。

【調査について】

シェアフルユーザーを対象にしたWeb調査

調査対象：日本全国の15～80歳の男女

実施時期：2023年12月12日(火)～2023年12月14日(木)

有効回収数：30,737サンプル

■『シェアフル』の概要

『シェアフル』は、「スキマ時間を価値に変える」を掲げ、「スキマ時間にはたらかたい個人」と「この日・この時間だけはたらいて欲しい企業」をつなぐ短期人材活用プラットフォームです。個人は、アプリからはたらかたい条件の求人を探し、面接や履歴書なしですぐに応募・就業することができます。企業は、Webから即時に1日単位で求人掲載できるので、すぐに人材を採用することが可能です。また、就業条件明示・勤怠管理・給与計算・給与振込代行など労務関連業務を『シェアフル』上で一元管理することができます。現在、アプリダウンロード数が4,650,000件を突破（2023

年12月現在)。販売系や軽作業系をはじめとし、ExcelやPowerPoint等、オフィスワークで利用できるスキルを保持しているなど、多様な就業経験とスキルを持ち合わせたユーザーが多数登録しています。

■『シェアフル』のポイ活「シェアフルmembers」について

「シェアフルmembers」に登録するだけで、『シェアフル』を使えば使うほどポイントが貯まり、さまざまなPayに交換できます。例えばその日歩いた歩数に応じてポイントがもらえたり、スクラッチくじを引くことでポイントがもらえたりすることができます。

<https://support.sharefull.com/hc/ja/articles/14714596440345->

■シェアフル株式会社について < <https://sharefull.com/> >

シェアフル株式会社は“誰も「はたらく」をひろげ、新しい「はたらく」をつくる”をミッションとし、パーソルホールディングス株式会社のグループ会社として2019年1月に設立した会社です。短期人材活用プラットフォーム『シェアフル』を提供することで、労働シェアリング市場の拡大を目指します。

■「PERSOL（パーソル）」について < <https://www.persol-group.co.jp/> >

パーソルグループは、「“はたらくWell-being”創造カンパニー」として、2030年には「人の可能性を広げることで、100万人のより良い“はたらく機会”を創出する」ことを目指しています。

人材派遣サービス『テンプスタッフ』、転職サービス『doda』、BPOや設計・開発など、人と組織にかかわる多様な事業を展開するほか、新領域における事業の探索・創造にも取り組み、アセスメントリクルーティングプラットフォーム『ミダス』や、スキマバイトアプリ『シェアフル』などのサービスも提供しています。

はたらく人々の多様なニーズに応え、可能性を広げることで、世界中の誰もが「はたらいて、笑おう。」を実感できる社会を創造します。